

修学旅行の楽しいひととき (長崎県佐世保市立相浦中学校 2面に作文)



京都へは毎年多数の修学
旅行生が訪れるが、最近そ
の大部分は班別自主活動の
形で市内を見学している。

研究会(鈴木力理事長)は
京都の各寺院と学校側との
話し合いの場を持ち、相互
に意見交換している。

京都仏教会と学校側が懇談

7月28日

修学旅行新聞

発行所 財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人 前田 寛
〒101 東京都千代田区
神田錦町1-17-1 (NK第一
ビル) ☎03 (5259) 0631
振替 00160-7-36337

財団法人全国修学旅行研究協会(全修協)は、日本の教育の振興に寄与する目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財團である。

会長に岡村政彦氏

関東・東海・近畿三地区
中学校修学旅行連合委員会
会長・岡村政彦

理解と協力を以て修学旅行のよりよい進展を目指すことを計画。七月二十八日京都市内において京都仏教会の二十四か寺(予定)と関東地区公立中学校代表・全修協との懇談会を開催することになった。

修学旅行の最近の傾向と状況、課題について意見を交換、拝観にかかることが話題になるものと考えられる。

主張

広報委員 中島和友

春のシーズンを終えて

春の修学旅行シーズンは、七月九日の関東地区中学校連合の帰着をもって終了した。間もなく夏休みに入り、林間学校、臨海学校など「集団宿泊行事」の最盛期を迎える。

小・中学校の本年度の修学旅行は、夏から秋にかけて実施する一部の学校を除き、無事に終えることができた。六月には時ならぬ台風七号と八号が日本列島に上陸したが、幸い新幹線はほぼ順調に運転され、在来線の一部で不通区间が出たものの、修学旅行の行程に大きな影響はなかった。

児童生徒数の漸減が毎年話題になるが、今年の場合、小学校六年生は全国で百四十万人で昨年より五万人減少したものの、中学校三年生は百五十一

万人で前年よりもわずかながら増加している。修学旅行の参加率は九割を超えて、毎年ほぼ安定しているので、少なくとも中学校に関する限り、旅業者や関係機関が懸念する人員減少の影響はなかつたと考える。中学生の在籍数は今の二年生まで横ばい、以後は年々減少の一途をたどることになる。

修学旅行の形態としては、最近主流となっている「班別自主行動」が小学校にまで普及し、それに伴つて見学先を多様化してきた。学校から宿舎への荷物の一括先送りや帰路の宅配便利用も増加して、身軽な行動が可能となつた。更に、携帯電話の活用、一日乗車券利用の増加も著しく、反面貸切バスは限られた範囲でしか必要性

関東・東海・近畿三地区
公立中学校修学旅行連合委員会
会長(青木一)・前名古屋市立富士中学校長(平成九年度総会を七月四日ホテルポロ東京で開催、本年度事業計画の決定、役員の選出等を行った。青木会長、(財)全国修学旅行研究会鈴木力理事長のあいさつの後、全修協前田

対策等を審議・決定した。本年度の主な事業として、①各地区修学旅行輸送計画の決定事項は次のとおり。計画等を審議・決定した。本年度修学旅行の実施の無事故と樂しく思い出深い修学旅行の実施

②平成十一年度輸送計画の作成③第12回全修協修学旅行セミナーへの協賛④第14回全国修学旅行研究大会の全修協との共催⑤平成九年度実施状況の調査⑥完全学校週五日制に対する調査⑦国庫補助金増額の陳情⑧平成九年度役員・委員名(各中学校長、敬称略)。

岡村新会長

全修協役員人事
理事に岡村政彦氏
上記会長に選出された岡村政彦氏は、同日財団法人全国修学旅行研究協会の理

事に就任した。

群馬大学卒業。埼玉県内

の公立中学校教諭、県教育委員会学校教育部部長、教

育事務所長、公立中学校長

を歴任、現在蒲和市立本太中学校長。

会長=岡村政彦(埼玉・本

太)

副会長=神原伸亮(愛知・

寺)

△全修協▽伊東繁(本

大友恭(大阪)北條直樹(同)

水野清孝(名古屋)

顧問=鈴木力(全修協)

参与=前田寛(同)鴻田好

通(同)

特別委員=木下脩三(大阪)

寺)

△全修協▽伊東繁(本

大友恭(大阪)北條直樹(同)

水野清孝(名古屋)

顧問=鈴木力(全修協)

参与=前田寛(同)鴻田好

通(同)

教育の窓

——修学旅行生の作文——
 <心に残る修学旅行>
広島・山口・北九州へ

長崎県佐世保市立相浦中学校

百枝 槟帆

第1日 広島平和公園
 どしゃ降りの雨の中、3年生総勢351名、元気いっぱい修学旅行に出発した。バスの中での出発式。金立SA～ゆかりPAまでの楽しいおやつTime！佐波川SAにてバスの中での“おいしい”Lunch Time…

やっと到着した広島平和公園では、あいにくの雨の中、みんなで参加した平和集会。原爆被災都市広島を象徴する平和公園、原爆史料館では、あらためて戦争の悲惨さを痛感した。人類初史上初の原爆により一瞬にして二十数万もの犠牲者がでたことは忘れない。

原爆犠牲者の冥福を祈ることも、自分たち一人ひとりの責任において平和を守り続けていくことの大切さをそれが学んだ大変貴重な一時だった。

Hope For A Good And Peaceful The World.

「よい！平和な！地球になりますように。」

第2日 厳島神社・錦帯橋・瑠璃光寺・秋芳洞

今日は晴天。厳島神社・宮島など、NHKの大河ドラマ「毛利元就」で見た景色・建物を目の前にして、なんだかタイムスリップしたような気持ちを味わった。

元就といえば、話はず一

つとそれますが……、Jリーグのサンフレッチェ広島のチーム名は、イタリア語の「矢」=サンフレッチェと日本語の“三”を合成して「三本の矢」つまり……元就の故事に由来している

錦帯橋は、とてもSmartな橋でした。その姿は美しく「山は富士、橋は錦帯」といわれるのにふさわしくすばらしかった。

・次に訪れたのは、瑠璃光寺、五重の塔。この塔は『お墓』としおりにありました。が、とてもとてもりっぱなお墓でした。

秋吉台、秋芳洞ではその洞穴の大きさにビックリ！自然の力が作りだした、百枚皿、傘づくりなどにビックリ！不思議な感じがした。又、とってもCoolでした！……。

まつてましたレクリエーション、「マキバオー」あり「ラジオ体操」あり「青汁」あり「痛たそ～なの」あり「寸劇」あり、そして「イスダンス」あり「タイムボカーン」(校長先生友情出演)に「Lovely Teacher 前田ゆ先生v」「カエルの大コラス」も……とっても美しい時間を過ごした。今日も1日美しい景色をカメラにおさめた。それと、いろいろな感動を“たからもの”



(承前)③の「中高一貫教育」に関しては、学校生活に「ゆとり」をもたらし、生徒の個性や創造性を伸ばす観点及び学校制度の複線化構造を認め、選択的導入を提言している。

「高校入試の影響を受けないで、ゆとりのある安定的な学校生活が送れる」六年間の計画的、継続的な教育が可能「六年間にわたる継続的観察は、生徒の個性、優れた才能の発見を可能にします」

「高校入試の影響を受けないで、ゆとりのある安定的な学校生活が送れる」六年間の計画的、継続的な教

育が可能「六年間にわたる継続的観察は、生徒の個性、優れた才能の発見を可能にします」

「高校入試の影響を受けないで、ゆとりのある安定的な学校生活が送れる」六年間の計画的、継続